

持続可能性の株式指標

「Dow Jones Sustainability Indices の World Index」に初選定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷和朗）は、9月8日、世界的に著名な「持続可能性投資」(Sustainability Investment) の株式指標である「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)」の「World Index」に初めて選定されましたので、お知らせします。

DJSIは、米国のS&P Dow Jones Indices社と、スイスのRobecoSAM社が共同開発した株式指標で、「経済性」「環境への取り組み」「社会的活動」の側面から企業の持続可能性(Sustainability)を評価し、時価総額を加味した上で総合的に優れた企業を毎年9月に選定するものです。2016年の「World Index」は9月19日に発効し、世界の主要企業3,400社から316社（うち日本企業26社）が組み入れられます。当社が分類される機械・電機(Machinery and Electrical Equipment)セクターでは、11社（うち日本企業2社）が選定されています。なお、当社はアジア・太平洋地域の企業により構成される「Asia Pacific Index」にも4年連続で選定されました。

DJSIは、英国のFTSE4Good（当社は2009年より継続組み入れ）とならび、持続可能性にフォーカスした世界の2大投資指標と目されており、ESG投資*の運用額が増加の一途をたどるなか、株式市場への影響力を有するDJSI「World Index」「Asia Pacific Index」、FTSE4Good 等への組み入れは、安定的な運用資金の取り込みや企業ブランディングの向上に繋がるものと期待されます。

当社は、「独創的なモーションコントロール技術で移動・生活空間に安全・安心・快適を提供する」を企業理念に、人々の暮らしを支える社会基盤を構築する重要な製品を提供しています。2016年8月にはCEOの直轄機関として「CSR委員会」を新たに設置し、CSR活動の一層の充実を図っており、ESG情報の発信強化を通じて、ステークホルダーの皆さまの信頼を得ながら、社会的課題ならびに環境課題の解決に向けて取り組んでまいります。

*ESG投資：(環境・社会・ガバナンス)：財務的分析に加えて、企業の環境対応や社会的活動、ガバナンスなどの側面への評価を加味して行う投資。